TV〔12セグ／ワンセグ〕

MS309D-A
MS309D-W

※MS109-A／MS109-Wの場合、TVを受信するためには 別売 の地上デジタルテレビ放送用チューナーを接続する必要があります。

映像
TV

テレビについて

地上デジタルテレビ放送について

- 地上デジタルテレビ放送は、現行のアナログ（VHF／UHF）テレビ放送がデジタル化された（UHF帯の電波を使って行なう）放送で、2003年12月から関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で開始された放送です。
  ※アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
- お車の走行地域（ご利用の地域）で放送が開始されている必要があります。県域（都道府県）を選択して現在地の設定をしてください。
  「視聴エリアの変更（地方／県域の設定）をする」486、487ページ
- 地上デジタルテレビ放送は大きく分けて3種類のサービスがあります。
  ・テレビ放送……従来からのテレビ放送／ラジオ放送……音声を主とした放送
  ・データ放送……現在地周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの放送
  ※本機ではテレビ放送とデータ放送のサービスを受けることができます。（ラジオ放送には対応しておりません。）
- 一般的にデジタルテレビ放送はアナログテレビ放送に比べて数秒程度音声・映像が遅れます。（時報等も同様に遅れます。）
- 受信モードをお車の状況にあわせて切り替えることで受信状態を安定させることができます。
  ※自動でワンセグ・12セグの切り替えを行なうか、行なわないかは、設定により変更することができます。
  「自動切替（ワンセグ・12セグ・切替なし）の設定をする」510、511ページ
- B-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送は映りません。
  「B-CASカードについて」474～476ページ
  「B-CASカードを入れる／取り出す」475ページ
- **地上デジタルテレビ放送のサービスのひとつとして、「ワンセグ」があります。**
  ・日本の地上デジタルテレビ放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送する仕組みですが、そのうち12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行なっています。ワンセグ放送は、残り1セグメントを使って携帯や移動体向けに放送するサービスです。
  ※地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログテレビ放送と同様のUHF帯の電波を使用して放送されています。12セグに比べると画質や音質は劣りますが、受信エリアは12セグよりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。
  ・地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日より東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。
  「ワンセグ」サービスの詳細につきましては、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/

アドバイス

MS109-A／MS109-Wについて

MS109-A／MS109-Wの場合、12セグ／ワンセグは受信できません。12セグ／ワンセグを受信するには、別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーを接続する必要があります。
451ページ アドバイスおよび527、528ページ参照
接続したときの12セグ／ワンセグの操作方法につきましては、地上デジタルテレビ放送用チューナーに付属の取扱説明書を参照してください。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

●地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
●車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
●本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）を車内で使用したり、本機を地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
●電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がはいる場合があります。
●地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
●障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
●車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
●受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

以下の点にご注意ください。

■本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アンセンブルを行なったり、それに関与してはいけません。

■本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの許可なしでは、一般家庭または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

■お知らせメールなどの地上デジタルテレビ放送に関する情報は、本機に記憶されます。万一、本機の故障、不具合によって、これらの情報が消失した場合でも補償はできません。

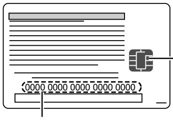
B-CASカードについて(1)

B-CASカードについて

B-CASカードは地上デジタルテレビ放送(12セグ)を受信するうえで必ず必要なカードです。

※本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに異なる番号（ID番号）が付与されています。
ID番号は大切な番号です。（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ控えておいてください。

B-CASカード
地上デジタルテレビ放送の視聴のために必要なカードです。



IC（集積回路）

ID番号
契約内容などを管理するための大切な番号です。お問い合わせの際にも必要です。

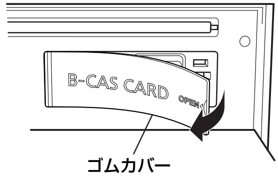
※webにてユーザー登録をおすすめします。
（登録は任意で無料です。）

- 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- B-CASカード取り扱い上の留意点
  - ・B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
  - ・B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
  - ・B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
  - ・B-CASカードのIC(集積回路)部には手をふれないでください。
  - ・B-CASカードの分解加工は行なわないでください。
  - ・B-CASカードはカード挿入口に正しく挿入してください。
    「B-CASカードを入れる／取り出す」475ページ
  - ・ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。地上デジタルテレビ放送が視聴できなくなる場合があります。
  - ・付属のB-CASカードの所有権は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で譲渡できません。
  - ・破損・紛失などB-CASカードの再発行には手数料がかかります。
  - ・B-CASカードのユーザー登録や、受信契約につきましては、B-CASカードの台紙に記載されている事項やB-CASカード使用許諾契約約款などをよくお読みください。
  - ・付属のB-CASカードを使用して、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。
  - ・B-CASカードを破損・紛失などされた場合は、お客様より（株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへお問い合わせください。
  - ・本機の修理を依頼されるときは、本機よりB-CASカードを抜いてお客様が保管してください。

B-CASカードを入れる／取り出す

■ B-CASカードを入れる場合



①車のキースイッチを「OFF」にし、電源を切る。

②[▲]ボタンを押す。

③B-CASカード挿入口のゴムカバーを開ける。

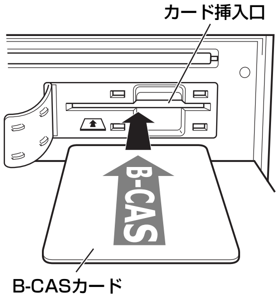
④カード挿入口にB-CASカードを挿入する。

※本機のイラストの⇧とB-CASカードの⬆が同じ方向にくるようにし、奥まで挿入してください。

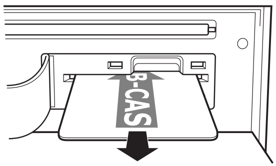
⑤B-CASカード挿入口のゴムカバーをしっかりと閉める。

※カバーがしっかり閉まっていないとカードがはさまれたり、折れたりして、うまく作動しない場合があります。

⑥[▲]ボタンを押す。



■ B-CASカードを取り出す場合



①車のキースイッチを「OFF」にし、電源を切る。

②[▲]ボタンを押す。

③B-CASカード挿入口のゴムカバーを開ける。

④B-CASカードを引きぬく。

⑤B-CASカード挿入口のゴムカバーをしっかり閉める。

⑥[▲]ボタンを押す。

⚠注意

- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
- カード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 車のキースイッチが「ACC」または「ON」の状態でカードを抜き差ししないでください。
  ※上記注意事項を守らなかった場合、視聴できなくなったり故障や破損の原因となります。

アドバイス

- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上待ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。☞「B-CASカード(ICカード)のテストをする」517、518ページ

B-CASカードについて(2)

B-CASカードに関するお問い合わせ先について

付属のB-CASカードや、B-CASカードのユーザー登録についてご不明な点は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
電話番号　0570-000-250　　受付時間　10：00～20：00(年中無休)

※電話番号はお間違えないようお願いいたします。
※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によってはかからない場合があります。

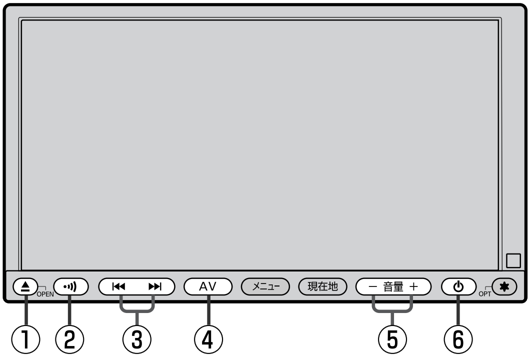
- B-CASカードの台紙に記載されている「ビーキャス(B-CAS)カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになった上、「取扱説明書」「取付説明書」「保証書」とともに大切に保管してください。
- 放送局などへのお問い合わせで、B-CASカードのID(識別)番号の告知が必要になる場合があります。お客さまのB-CASカードのID番号は控えておいてください。

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(1)

各部の名称とはたらき

パネル部について

MS309D-A



MS309D-W



① [▲]ボタン(OPEN)

パネルをオープンさせて、ディスクを入れる／取り出すときに使用します。(408ページ)

② [•)))]ボタン(交通情報)

道路交通情報を受信します。

③ [⏮／⏭]ボタン／[⏮][⏭]ボタン(選局)

プリセットされている放送局を呼び出します（手動選局)。また、このボタンを押し続けると受信可能な放送局を探します（自動選局)。(491ページ)

④ [AV]ボタン

AV SOURCE画面を表示します。

※ナビゲーション画面／CD／DVD／MP3／WMA／USB／MUSIC STOCKER／SD／AUX★／VTR／iPod／Photo／Radio(AM／FM)モードからTVモードに切り替えるときに使用します。(各モードの対応型式につきましては293ページの **各モードの型式と組み合わせについて** をご覧ください。

★印：MS309D-Wのみ

⑤ [−音量+]ボタン／[+][−]ボタン(音量)

音量の増減を調整します。−：音量減　+：音量増

⑥ [⏻]ボタン(AV電源)

- AV電源ON／OFFします。(484、485ページ)
- 2秒以上押すと画面が消えます。

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(2)

バナー表示について

地上デジタルテレビ放送を選局したときや受信中に画面をタッチし、次へ をタッチして操作ボタン2を表示させ、画面の 表示 ボタンをタッチしたときなどに、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。

バナー表示（例）



小表示

1 放送の種類

HD ／ HV ハイビジョン放送

SD 標準放送(SDTV)

※本機は HD ／ HV を表示(ハイビジョン放送を受信)しても映像は標準画質で映されます。(HD ／ HV ／ SD は放送の種類を示すもので画質を示すものではありません。)

2 チャンネル名

チャンネルの名称を最大10文字まで表示します。

3 チャンネル番号(チャンネル表示)

設定によりチャンネル表示を変更することができます。

4 時刻

現在の時刻を表示します。

5 音声の種類

番組の音声を表示します。

(例) ステレオ マルチCHステレオ* モノラル

JPN ENG JPN+ENG 主 副

※音声(と映像)が複数ある場合選択することができます。

「音声を切り替える」502ページ

＊印：本機は5.1chサラウンドには対応していません。

6 番組名および記号

番組の名称を最大20文字まで表示します。

また、下記記号が番組名の前／後に表示されることがあります。

(例)

- デ 番組連動データ放送
- 二 2カ国語放送
- 字 字幕放送
- B 圧縮Bモードステレオ音声
- SS サラウンドステレオ音声
- 多 音声多重放送
- 再 再放送
- S ステレオ放送
- 解 音声解説
- 映 劇映画
- 吹 吹き替え
- W ワイド放送
- MV マルチビューテレビ放送　…など

●記号は放送局側で付けられています。

●上記以外の記号もあります。

7 日付

放送番組の日付を表示します。

8 放送時刻

番組の放送時刻を表示します。

9 プリセット表示

プリセット呼出 ボタンを選択している場合に表示されます。

10 エリア番号／プリセット番号

そのチャンネルがエリア登録またはプリセット登録されていることを表し、表示される数字はエリア番号またはプリセット番号を表します。

11 番組の種類など〔データ放送は12セグのみ〕

テレビ放送	独立型データ放送
テレビ	データ
テレビ d ←	番組内容と関連しないデータ放送あり
テレビ +d ←	番組内容と関連したデータ放送あり

「データ放送を利用する」522～524ページ

12 字幕

12セグの場合、番組に字幕サービスがあるときに 字 が明るく表示されます。

「字幕表示を切り替える」503ページ

13 信号選択

12セグの場合、複数の映像や音声が送られているときに が明るく表示されます。

「映像を切り替える」501ページ
「音声を切り替える」502ページ

14 チャンネルのロゴマーク

アドバイス

- 表示される時刻は実際とズレが生じる場合があります。正確な時刻は地図画面(ナビ画面)にて確認ください。
- 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
- これらの表示は番組の内容によってそれぞれが表示されます。一度には表示されません。

小表示(3 ／ 4 ／ 14)について



バナー表示のほかに、バナー表示の一部を小表示として表示することもできます。さらに時刻のみ表示させることもできます。

※表示させるかどうかは設定により変更できます。

481ページ 操作ボタン2の **表示切替** ボタンを選択し **決定** ボタンを押す。

「バナー表示の設定」504ページ

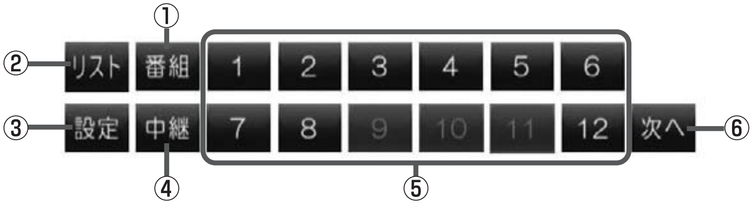
TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(3)

タッチパネル部のボタンについて

テレビ放送画面／データ放送画面のとき、画面をタッチすると操作ボタン(タッチパネルボタン)が表示されます。

操作ボタン1

エリア呼出 ボタンを選択した場合



① **番組 ボタン** ＊1
番組表を表示します。
(498ページ)

② **リスト ボタン** ＊2
チャンネルリスト画面を表示します。
(494、495ページ)

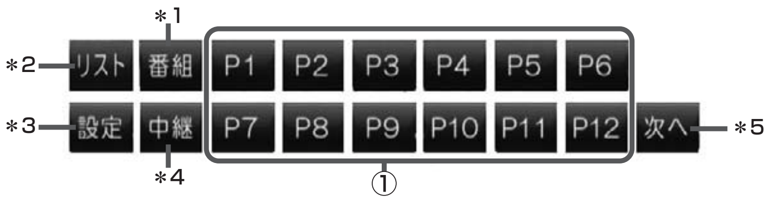
③ **設定 ボタン** ＊3
デジタルメニュー画面を表示します。
(483ページ)

④ **中継 ボタン** ＊4
中継局と系列局をサーチします。

⑤ **1 ～ 12 ボタン(エリア)**
あらかじめメモリーされている放送局を呼び出すことができます。(495、496ページ)

⑥ **次へ ボタン** ＊5
次ページの操作ボタンを表示します。
(操作ボタン2を表示)

プリセット呼出 ボタンを選択した場合

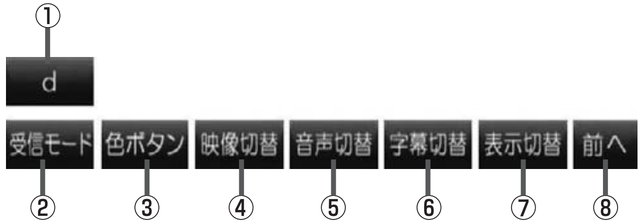


① **P1 ～ P12 ボタン(プリセット)**
1秒以上押すと好きな放送局をメモリーします。(497、498ページ)
メモリーしたボタンはP1～P12の表示から物理チャンネル(13～62ch)表示となります。
※呼び出しは、メモリーしたボタンを押します。

アドバイス

操作ボタン1は、デジタルメニュー画面で選択するボタン(**エリア呼出** ／ **プリセット呼出**)によって表示内容(機能)が異なります。

操作ボタン2



① d ボタン
データ放送画面を表示／終了します。
（512ページ）

② 受信モード ボタン
タッチするごとにセグメントを切り替えます。
→放送自動切替→12セグ→ワンセグ→（放送自動切替へ戻る）

※放送自動切替は受信設定で“なし”に設定している場合は表示されません。
※ワンセグ放送がない場合は、ワンセグになりません。（ワンセグ表示されません。）
受信状況によって自動で受信モードの切り替えを行なう設定にすることもできます。
（510、511ページ）

③ 色ボタン ボタン
色ボタンを表示します。データ放送など画面上で指示が出たときに使用します。

④ 映像切替 ボタン
映像を切り替えます。
（501ページ）

⑤ 音声切替 ボタン
音声を切り替えます。
（502ページ）

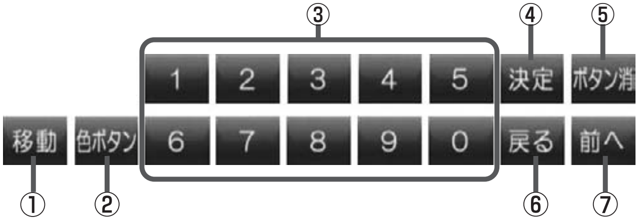
⑥ 字幕切替 ボタン
タッチするごとに字幕を切り替えます。
（503ページ）

⑦ 表示切替 ボタン
タッチするごとにバナー表示を出す（大表示）かチャンネル表示のみ（小表示）か時刻表示のみか何も表示しないかを切り替えることができます。
（504ページ）

⑧ 前へ ボタン
前ページの操作ボタンを表示します。
（操作ボタン1を表示）

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(4)

数字ボタン



① **移動 ボタン**
操作ボタンの表示を画面の上側または下側へ移動します。

② **色ボタン ボタン**
色ボタンを表示します。データ放送など画面上で指示が出たときに使用します。
ボタンをタッチすると、色ボタンが表示されます。

③ **0 ～ 9 ボタン(10キー)**
データ放送利用中に数字を入力するときに使用します。

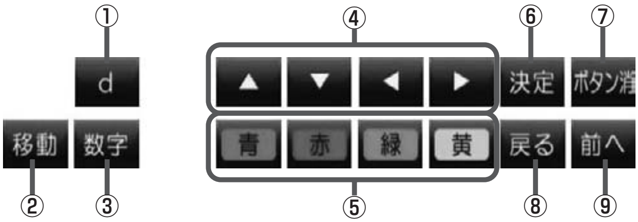
④ **決定 ボタン**
画面で選んだ項目を決定(実行)します。

⑤ **ボタン消 ボタン**
画面に表示される操作ボタンを消します。

⑥ **戻る ボタン**
データ放送画面操作時に1つ前のデータ放送画面に戻ります。

⑦ **前へ ボタン**
前ページの操作ボタンを表示します。
(操作ボタン2を表示)

色ボタン



① **d ボタン**
データ放送画面を表示／終了します。
(522～524ページ)

② **移動 ボタン**
操作ボタンの表示を画面の上側または下側へ移動します。

③ **数字 ボタン**
数字ボタンを表示します。データ放送利用中に数字を入力するときに使用します。

④ **▲／▼／◀／▶ ボタン(カーソルキー)**
画面で項目を選ぶときに使用します。

⑤ **青／赤／緑／黄 ボタン(カラーキー)**
データ放送を利用する場合などのときに使用します。

⑥ **決定 ボタン**
画面で選んだ項目を決定(実行)します。

⑦ **ボタン消 ボタン**
画面に表示される操作ボタンを消します。

⑧ **戻る ボタン**
データ放送画面操作時に1つ前のデータ放送画面に戻ります。

⑨ **前へ ボタン**
前ページの操作ボタンを表示します。
(操作ボタン2を表示)

デジタルメニューについて

画面をタッチして操作ボタン1を表示させているとき、 設定 ボタンをタッチするとデジタルメニュー画面を表示させることができます。地上デジタルテレビ放送の各機能や設定はこのデジタルメニューを使って行ないます。



① エリア変更 ボタン
視聴エリアを変更します。(486、487ページ)

② チャンネルリスト ボタン
- チャンネルリストを表示します。(493ページ)
- チャンネルリスト／プリセットリストを初期化することができます。(495、496ページ)

③ スキャン ボタン
初期スキャン／再スキャンをすることができます。(489、490ページ)

④ 番組表 ボタン
番組表を表示します。(499、500ページ)

⑤ システム設定 ボタン
郵便番号や表示内容・受信モードの設定、受信レベルやB-CASカード・システム情報の確認などをすることができます。(505～521ページ)

☞ 郵便番号設定505ページ
☞ 表示設定
- 文字スーパー表示508ページ
- チャンネル表示506、507ページ

☞ 各種設定
- 放送自動切替510、511ページ
- サービス設定512ページ
- 中継・系列局サーチ513ページ

☞ アンテナ電源514ページ
☞ 受信レベル確認515、516ページ
☞ B-CASテスト517、518ページ
☞ 放送局からの情報519、520ページ
☞ 設定の初期化521ページ

⑥ エリア呼出 ボタン
操作ボタン1を表示します。
表示された 1 ～ 12 ボタン(エリア)をタッチしてプリセット(メモリー)されている放送局を呼び出すことができます。なお、プリセットされる放送局は視聴エリアの変更やスキャンなどによって変更されます。(497、498ページ)

⑦ プリセット呼出 ボタン
操作ボタン1を表示します。
表示された P1 ～ P12 ボタン(プリセット)をタッチして手動でプリセット(メモリー)した放送局を呼び出すことができます。
(497、498ページ)

⑧ 戻る ボタン
受信画面に戻ります。

TVモードにする

⚠ 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。（走行中は音声のみになります。）

TVモード画面（走行中）（例）



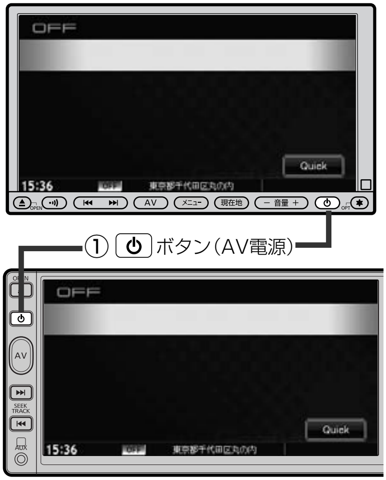
■ 他のモード画面を表示している場合

□ TVモード画面でAV電源OFFしていた場合

① ⏻ ボタン（AV電源）を押す。

：TVモード画面を表示します。

※ AV ボタンを押し、 TV ボタンをタッチしてもTVモード画面を表示します。



□ ナビゲーション画面またはTVモード以外のモード画面の場合（OFF含む）

① AV ボタンを押す。

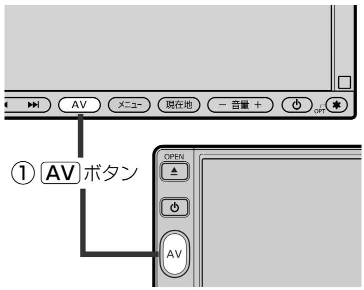
：AV SOURCE画面またはラストモード*画面が表示されます。

■ AV SOURCE画面のときは…
下記手順②へ進んでください。

■ ラストモード*画面のときは…
もう一度 AV ボタンを押す。

：AV SOURCE画面が表示されます。

＊：前回最後に選択していたモード画面（OFF含む）



② TV ボタンをタッチする。

：TVモード画面を表示します。

AV SOURCE画面（例）



アドバイス

初めてTVを利用する場合でも、GPSで車の現在位置が判れば、自動でその視聴エリアに合ったチャンネルリストを作成しますので、受信可能な放送局を簡単に見つけることができます。

「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」486、487ページ

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

「音量を調整する」296ページ
「フェード・バランスの調整をする」297、298ページ
「映像の調整のしかた」564～567ページ

アドバイス

TVの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

「オーディオの音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する」458ページ

TVモードにすると…

GPSから得たお車の位置に自動で視聴エリアの変更を行ない、また中継局サーチ機能により放送が受信できるまでサーチ(探索)を行ないます。



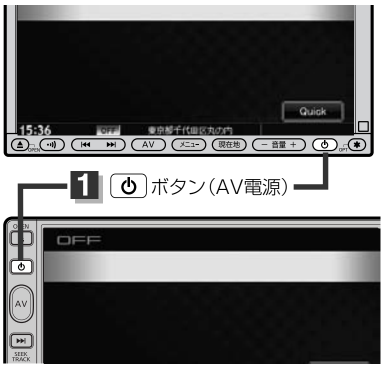
中継・系列局サーチの設定で“自動”を選択している場合
(512ページ参照(初期は自動に設定))

※受信できない場合や、視聴エリアを手動で変更する場合は、右記手順にしたがって視聴エリアの変更を行なって地方と県域を設定してください。

TVモードを終了する

1 ⏻ ボタン(AV電源)を押す。

：画面に“OFF”と表示されTVモード画面を終了します。



視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする

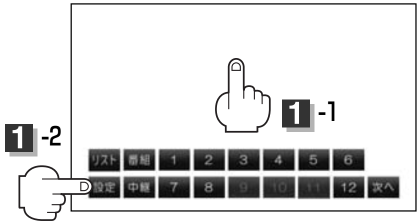
アドバイス

現在地によって受信できる放送局（ 1 〜 12 ボタン（エリア）に割り当てられる放送局）が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタルテレビ放送をご覧になる場合は、現在地の視聴エリアの設定（変更）を行なってください。地上デジタルテレビ放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏やその他の都道府県庁所在地でも放送が開始されており、今後も受信可能エリアは順次拡大されます。視聴エリアの設定（変更）をする前に、お車の走行地域で地上デジタルテレビ放送が開始されているかお確かめください。（地上デジタルテレビの電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。）
※初期状態（お買い上げ時）は東京都のチャンネルが設定されています。

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。**

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 **エリア変更 ボタンをタッチする。**

：視聴エリア変更画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **変更方法（ 自動 ／ 手動 ボタン）を選び、タッチする。**

■ **自動 ボタンを選択した場合**

走行地域が変わると自動で視聴エリアの変更を行ないます。

※このとき、地方は選択できません。

■ **手動 ボタンを選択した場合**

①現在地の地方と県域をタッチする。

選択した地域（エリア）のチャンネルリストを作成し、地域（県域）で放送されている放送局がすべて 1 〜 12 ボタン（エリア）にプリセット（メモリー）されます。
※選択している地域のいずれかで受信可能な放送局がプリセット（メモリー）されるので、受信できない放送局が含まれている場合もあります。

視聴エリア変更画面（地方選択時）

現在選択している県域が表示されます。



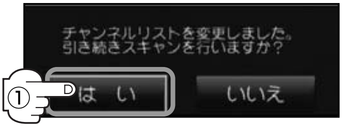
視聴エリア変更画面（県域選択時）



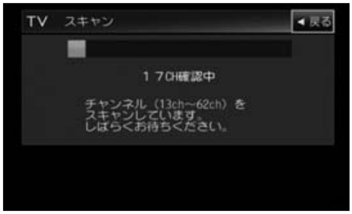
：スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

■ スキャンを行なう場合

① はい ボタンをタッチする。



：スキャンを開始します。



：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

■ スキャンを行なわない場合

① いいえ ボタンをタッチする。



：スキャンしないで受信画面を表示します。

アドバイス

スキャンを行なうと視聴エリア（チャンネルリスト、 1 ～ 12 ボタンにメモリーされるエリア）が最新の状態となります。スキャンを行なわないとプリセットは前回の状態となります。視聴エリアを変更した場合は はい ボタンをタッチしスキャンすることをおすすめします。

※現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したい時は、再スキャンを行ってください。

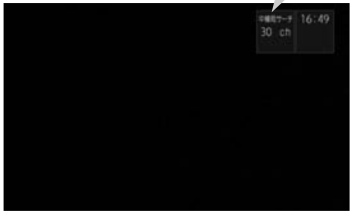
中継局を探す

本機は、お車の走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、自動でサーチを開始します(☞485ページ TVモードにすると…)が、中継・系列局サーチの設定で“手動”(☞512ページ)を選択している場合は下記方法で中継局をサーチしなおすことができます。

1 画面にメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチする。



受信できる放送局が見つからない場合、中継局／系列局をサーチしつづけます。



：受信できる放送局を探します。放送局を受信すると自動的に止まります。

アドバイス

- 放送波送信にはMFN方式とSFN方式があり、MFN方式は複数の周波数を用いて放送を中継しているため今まで受信していた周波数が受信しなくなった場合でも中継局サーチをしなおすことで適切な他の周波数で受信しなおすことが可能です。SFN方式では同一の周波数を使用するので中継局サーチは有効に働きません。どちらの方式(MFN／SFN)を採用しているかはエリアによって異なります。また、状況によっては、元の放送局といわゆる同じ「ネットワーク系列」に属する別の放送局の方が受信可能となる場合があります。これを「系列局」と呼んでいます。「系列局」では必ずしも同じ放送内容とは限りませんが、現在地の視聴エリアに「系列局」が存在する場合には、これもサーチの対象とします。なお、「ネットワーク系列」として次のものを定義しています。
  NHK総合系列、NHK教育系列、TBS系列、NTV(日本テレビ)系列、CX(フジ)系列、テレビ朝日系列、テレビ東京系列、独立UHF局系列(2009年3月現在)
  ※MFN方式☞「用語説明」627ページ
- 中継局・系列局サーチの設定で“自動”を選択している場合は、上記のようなメッセージは表示されません。(☞512ページ)
- サーチ中に⏮／⏭(選局)を押す、または 1 ～ 12 ボタン(エリア)／ P1 ～ P12 ボタン(プリセット)をタッチするとサーチは止まり、要求された選局をします。
- 操作ボタン1の 中継 ボタンをタッチしても中継局をサーチすることができます。☞481ページ

スキャンをする

現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。※すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新たに追加となります。

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。**

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 **スキャン ボタンをタッチする。**

：スキャン画面が表示されます。

デジタルメニュー画面

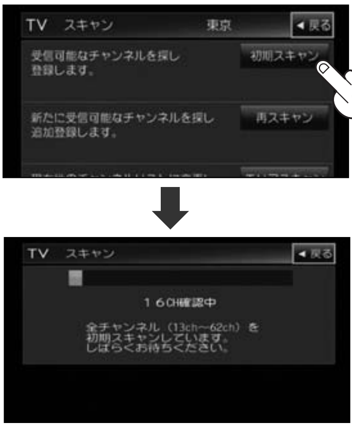


3 **初期スキャンまたは再スキャンをする。**

■ 初期スキャンする場合

① **初期スキャン ボタンをタッチする。**

スキャン画面



：全チャンネル（13ch〜62ch）をスキャンし、受信できた放送局のみ 1 〜 12 ボタン（エリア）にプリセット（メモリー）します。

■ 再スキャンする場合

① **再スキャン ボタンをタッチする。**

スキャン画面



：全チャンネル（13ch〜62ch）をスキャンし、放送局を 1 〜 12 ボタン（エリア）に追加プリセット（メモリー）します。

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(8)

■ **エリアスキャンする場合**

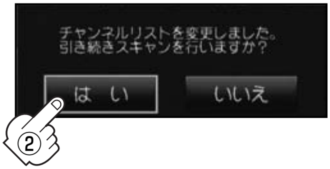
スキャン画面



① **エリアスキャン** **ボタンをタッチする。**

：“チャンネルリストを変更しました。
スキャンを行いますか？”のメッセージが表示されます。

② **はい** **ボタンをタッチする。**





：県域(都道府県)にかかわらずあらかじめプリセットされているチャンネル(13ch〜62ch)をスキャンし、現在、車の位置で受信できる放送局を **1** 〜 **12** ボタン(エリア)に追加プリセット(メモリー)します。(☞「■ 再スキャンする場合」489ページ)
エリア変更(486、487ページ)にて設定した県域(都道府県)のプリセットチャンネルはそのまま残し、新たに追加されることになります。スキャンが終了すると、受信画面が表示されます。

※スキャンをしない場合は **いいえ** ボタンを選択してください。

※視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／ **1** 〜 **12** ボタン(エリア)は変更されます。(中継局のスキャンは開始されません。)

アドバイス

- スキャンが終了するまでには数十秒〜数分かかります。
- 走行地域によって複数の地域の放送を受信できるときは、チャンネル番号が重複する場合があります。
チャンネル番号が重複して枝番号が追加された場合など **1** 〜 **12** ボタン(エリア)にプリセット登録されない番組もあります。
- スキャンをしてチャンネル設定した場合に、再度同じ県域(都道府県)をプリセット(メモリー)しても前回設定されたチャンネルのままとなります。プリセット(メモリー)前の状態に戻すには初期化を行なってください。
☞「設定を初期化する」521ページ
☞「チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する」495、496ページ

4 **設定を終わるには、画面の** **戻る** **ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。**

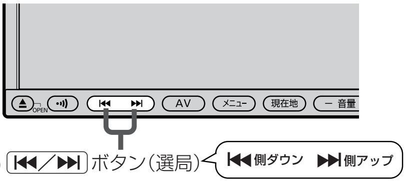
選局する

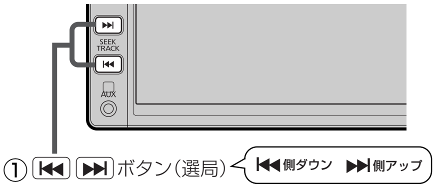
チャンネルを選びます。（手動選局／自動選局／プリセット選局／リスト選局）

■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

①⏮／⏭ ボタン／⏮ ⏭ ボタンを押す。

：ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。





■ 自動選局で放送局を選ぶ場合

①⏮／⏭ ボタン／⏮ ⏭ ボタンを押し続ける。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。
希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。
※自動選局中に⏮／⏭ ボタン／⏮ ⏭ ボタンを押すか画面をタッチすると、自動選局は止まり、自動選局をする前のチャンネルに戻ります。

アドバイス

- 自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。
- 中継局と系列局サーチを設定する場合は「513ページ」をご覧ください。

■ プリセット選局で放送局を選ぶ場合

プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって 1 ～ 12 ボタン(エリア)にメモリーされた放送局を呼び出す“エリア呼び出し”と、お好きな放送局をお客様ご自身が P1 ～ P12 ボタン(プリセット)にメモリーし呼び出す“プリセット呼び出し”があります。

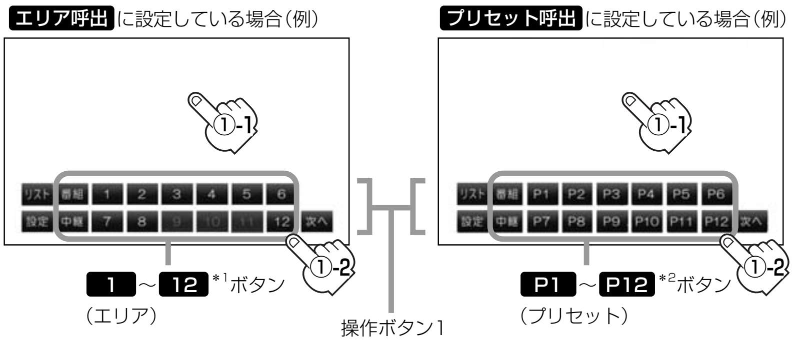
※あらかじめ 1 ～ 12 ボタン(エリア)／ P1 ～ P12 ボタン(プリセット)に放送局をメモリーしておく必要があります。

☞「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」486、487ページ
「■ エリアスキャンする場合」490ページ
「■ 再スキャンする場合」489ページ
「プリセットメモリーをする」497、498ページ

①画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 1 ～ 12 ボタン(エリア)または P1 ～ P12 ボタン(プリセット)の中で呼び出したいボタンをタッチする。

：選択したボタンにメモリーされている放送局を受信します。

※ 1 ～ 12 ボタン(エリア)または P1 ～ P12 *ボタン(プリセット)に放送局が割り当てられていない場合、“このキーには、プリセットの設定がされていません。”と表示されます。



アドバイス

- 1 ～ 12 ボタン(エリア)に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その 1 ～ 12 ボタン(エリア)をタッチするごとに設定されたチャンネルを順に選局します。
- 1 ～ 12 ボタン(エリア)／ P1 ～ P12 ボタン(プリセット)に、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト画面／プリセットリスト画面(☞495、496ページ)より確認できます。また、エリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(☞628、629ページ)より確認できます。
- ＊1印：放送局が割り当てられていないボタンは選択できません。
- ＊2印： P1 ～ P12 は放送局をメモリーすると、メモリーした放送局の物理チャンネル表示（ 13ch ～ 62ch ）となります。

■ リストにて放送局を選ぶ場合

リスト選局にはチャンネルリスト選局とプリセットリスト選局があります。リストに表示された放送局を呼び出すことができます。

チャンネルリスト…視聴エリアの変更やスキャンによって自動でプリセット(メモリー)された放送局の一覧

プリセットリスト…お客様ご自身がお好きな放送局を手動でプリセット(メモリー)した放送局の一覧

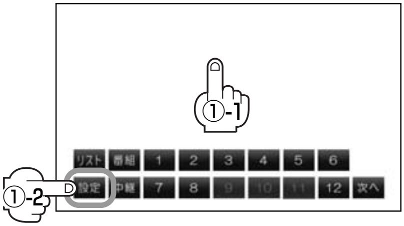
※あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

☞「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」486、487ページ
「■ エリアスキャンする場合」490ページ／「■ 再スキャンする場合」489ページ
「プリセットメモリーをする」497、498ページ

①画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



② チャンネルリスト ボタンをタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



③チャンネルリストまたはプリセットリストより放送局を呼び出します。

□ **チャンネルリストより放送局を呼び出すには…**

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号　放送局名

現在の設定内容(エリア番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。

1. リストより呼び出したい放送局をタッチする。

：選択した放送局を受信します。

アドバイス

- プリセットリストが表示された場合は チャンネルリスト ボタンをタッチするとチャンネルリスト画面を表示します。
- 視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／ 1 ～ 12 ボタン(エリア)は変更されます。(中継局のスキャンは開始されません。)

アドバイス

- チャンネルリスト画面は操作ボタン2の リスト ボタンからも表示させることができます。☞412ページ
- チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(☞628、629ページ)より確認できます。

□ プリセットリストより放送局を呼び出すには…

1. **プリセットリスト** ボタンをタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：プリセットリスト画面が表示されます。

2. リストより呼び出したい放送局をタッチする。

プリセットリストリスト画面(例)



プリセット番号　放送局名と物理チャンネル番号

現在の設定内容(プリセット番号と
放送局名の組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

アドバイス

- 手順2のとき **チャンネルリスト** ボタンをタッチするとチャンネルリスト画面に戻ります。
- 次ページがある場合は、 **前へ** ／ **次へ** ボタンをタッチして設定内容 (リスト)をスクロールすることができます。

アドバイス

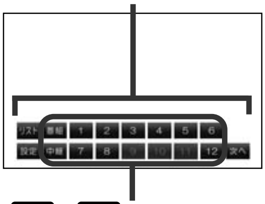
- チャンネルリストは操作ボタン1の **1** ～ **12** ボタン(エリア)にメモリーされているエリア番号と放送局名を表示します。

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号　放送局名

操作ボタン1



1 ～ **12** ボタン(エリア)

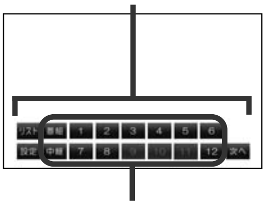
- プリセットリストは操作ボタン1の **P1** ～ **P12** ボタン(プリセット)にメモリーされているプリセット番号と放送局名／物理チャンネル*を表示します。
  ＊：物理チャンネル☞507ページ

プリセットリスト画面(例)



プリセット番号　放送局名／チャンネル番号

操作ボタン1



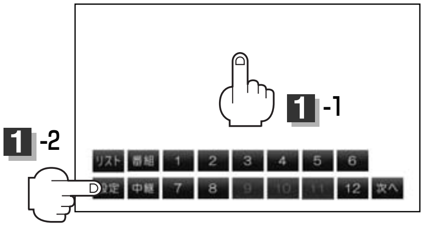
(例) **P1** ～ **P12** ボタン(プリセット)

チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 **チャンネルリスト** ボタンをタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 チャンネルリストまたはプリセットリストを初期化する。

■ チャンネルリストを初期化する場合

① **初期化** ボタンをタッチする。

チャンネルリスト画面（例）



：チャンネルリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとチャンネルリストが初期化されます。（現在地の視聴エリアのチャンネルリストをセットします。）

■ プリセットリストを初期化する場合

① プリセットリスト ボタンをタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：プリセットリスト画面が表示されます。

② 初期化 ボタンをタッチする。

プリセットリスト画面(例)



：プリセットリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると、プリセットリストが初期化されます。(すべての登録内容が空白になります。)

---

4 設定を終わるには…
戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

プリセットメモリーをする

プリセット選局（☞492ページ）やリスト選局（☞493、494ページ）をするために、あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

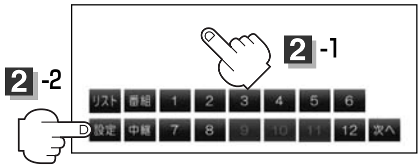
1 ⏮／⏭ ／ ⏮ ⏭ ボタンを押して、メモリーしたい局を選ぶ。

☞「■ 手動選局で放送局を選ぶ場合 ／■ 自動で放送局を選ぶ場合 」491ページ

2 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



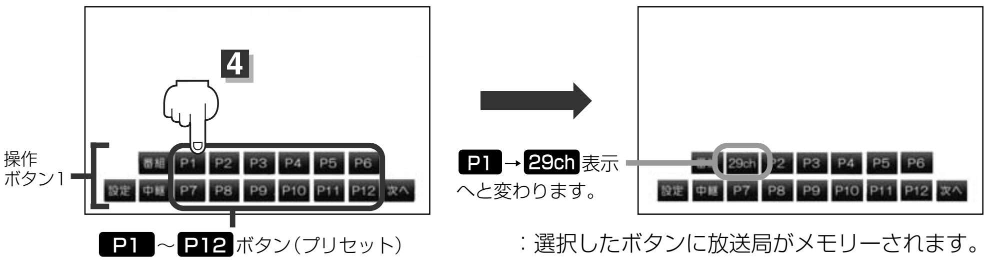
3 プリセット呼出 ボタンをタッチする。

：操作ボタン1を表示します。

デジタルメニュー画面



4 メモリーしたい P1 ～ P12 ボタン（プリセット）を1秒以上タッチする。



：選択したボタンに放送局がメモリーされます。

※表示はP1～P12から物理チャンネル（13ch～62ch）表示へ変わります。

※選局中や放送局を受信できない状態では放送局をメモリーすることはできません。

アドバイス

- メモリーした放送局を呼び出すには プリセット ボタンを軽く（1秒未満）タッチします。☞492ページ
- すでにメモリーされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き（消去）されます。

アドバイス

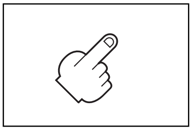
- 画面をタッチしたときに表示される操作ボタン1は エリア呼出 ボタン／ プリセット呼出 ボタンのどちらを選択しているかによって異なります。

デジタルメニュー画面

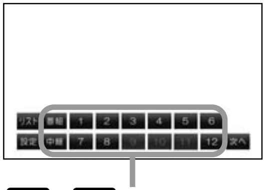


初期状態は エリア呼出 ボタンが設定されています。

エリア呼出 設定中に

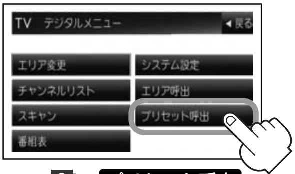


画面をタッチすると



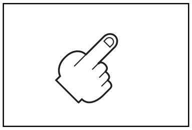
1 ～ 12 ボタン(エリア)が表示される

デジタルメニュー画面

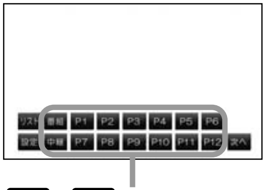


手順 3 で プリセット呼出 ボタンが選択されている場合

プリセット呼出 設定中に



画面をタッチすると



P1 ～ P12 ボタン(プリセット)が表示される

※ 1 ～ 12 ボタン(エリア)には、視聴エリアの変更やスキャンによって自動でメモリーされた放送局が割り当てられています。
P1 ～ P12 ボタン(プリセット)は、お客様ご自身がお好きな放送局をメモリーします。
メモリーしたボタンは物理チャンネル*の表示に変わります。たとえば P1 に36チャンネルをプリセットすると P1 は 36ch 表示になります。
＊：物理チャンネル ☞507ページ

※操作ボタン1を 1 ～ 12 ボタン(エリア)表示に戻したい場合は、手順 3 (497ページ)のとき エリア呼出 ボタンをタッチしてください。

- 画面をタッチしたときに P1 ～ P12 ボタン(プリセット)が表示された場合は、手順 2 、 3 (497ページ)を省略することができます。

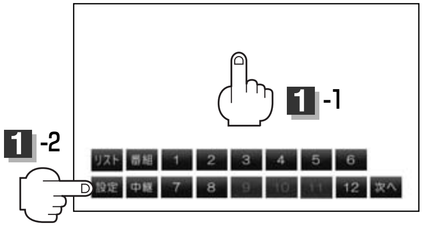
番組表を見る

番組表(電子番組ガイド=EPG)を表示させ、1週間先までの情報を見ることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 **番組表** ボタンをタッチする。

：番組表が表示されます。

デジタルメニュー画面



番組表(例)



チャンネル番号
放送局名表示

時間帯表示

選択している放送局の番組表を表示します。

選択中の番組のチャンネルや放送局名などを表示

番組表表示

▲/▼/◀/▶ボタン(カーソルキー)を選択決定して番組表をスクロールさせることができます。

当日以降の番組を表示している場合、**前日** ボタンを選択決定で前日の番組表を表示します。**翌日** ボタンを選択決定すると、翌日の番組表を表示します。(7日目まで)
※12セグの場合

さらに番組の詳細情報を見ることができます。

■ **番組の詳細情報を見る場合**

① ▲/▼/◀/▶ボタン(カーソルキー)で見たい番組を選択し、**説明** ボタンをタッチする。

：番組内容画面が表示されます。

番組表(例)



TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(13)

番組内容画面(例)



番組詳細画面の内容
番組名………番組のなまえ
番組記述……出演者など
ジャンル……番組のジャンル
信号…………525i、ステレオなどの情報
その他………中止や延長、シリーズ番組の情報など

つづきがある場合、▲／▼ボタンタッチでスクロールさせることができます。

---

3 番組表を見たら…
戻る ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面に戻ります。

アドバイス

- 番組表を表示しているときに▲／▼／◀／▶ボタン(カーソルキー)を使って見たい番組を選択し、決定ボタンをタッチすると選択した受信画面を表示させることができます。
  ※表示できる番組は現在の時間帯で放送中のものに限ります。また、現在放送していない時間帯の番組を選択決定した場合でも受信される番組は現在の時間帯で放送中のものとなります。
- データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
- 番組表を表示中に番組表の更新があった場合は、すぐに表示が更新されます。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 番組表は操作ボタン1の 番組 ボタンからも表示させることができます。☞480ページ
- ワンセグの場合、表示できる時間帯が12セグより短くなります。
- 番組の詳細情報が表示されるまでには、多少の時間がかかることがあります。その間、画面には“データ取得中”と表示されます。番組の詳細情報が送られていない場合は“データがありません。”と表示されます。

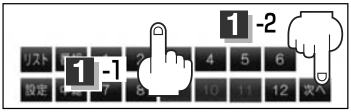
映像を切り替える

数種類の映像が同時に放送されている番組では、本機で映像を切り替えることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、次へ ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



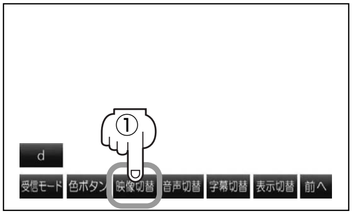
2 映像の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 数種類の映像がある場合

① 映像切替 ボタンをタッチする。

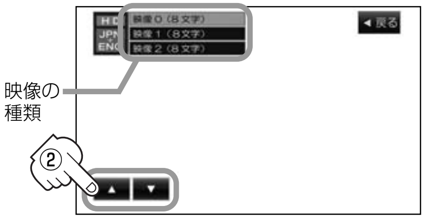
：映像の種類が表示されます。

操作ボタン2



②表示が出ている間に ▲ ／ ▼ （カーソルキー）をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



アドバイス

12セグの場合、数種類の映像が放送されているときはバナー表示の □ が明るく表示されます。

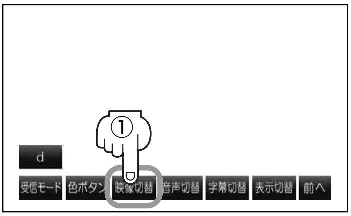
■ マルチビューテレビ放送の場合

マルチビューテレビ放送は、主番組、副番組の複数映像をひとつの番組内で同時放送するサービスです。

① 映像切替 ボタンをタッチする。

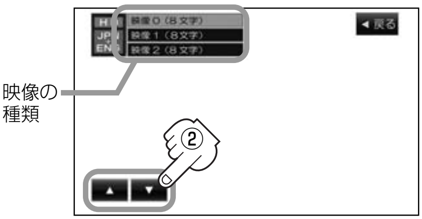
：映像の種類が表示されます。

操作ボタン2



②表示が出ている間に ▲ ／ ▼ （カーソルキー）をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



アドバイス

- マルチビューテレビ放送を受信したときは画面に“マルチビューテレビ放送です。「映像切替」キーで選択できます。”とメッセージが表示されます。
- 本機ではマルチビューテレビ放送のそれぞれの画面を同時に表示させることはできません。

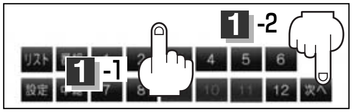
音声を切り替える

数種類の音声が同時に放送されている番組では、本機で音声を切り替えることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



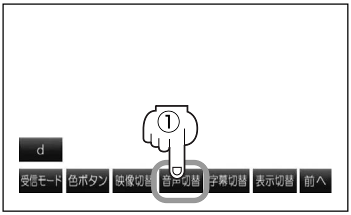
2 音声の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 二重音声の場合

① **音声切替** ボタンをタッチする。

：音声が表示されます。

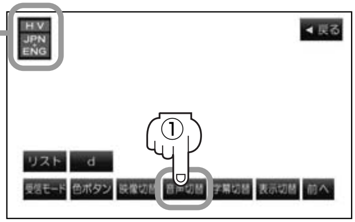
操作ボタン2



②表示が出ている間に **音声切替** ボタンをタッチする。

：タッチするごとに「JPN」、「ENG」、「JPN＋ENG」など切り替わります。

音声表示

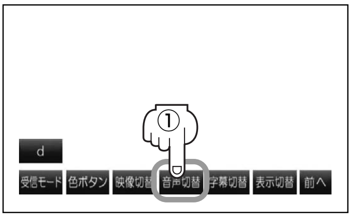


■ 数種類の音声がある場合

① **音声切替** ボタンをタッチする。

：音声の種類が表示されます。

操作ボタン2



②表示が出ている間に **▲** ／ **▼** (カーソルキー)をタッチして希望の音声を選ぶ。

：音声が切り替わります。

音声の種類



● **音声の種類について**

ステレオ ……………2チャンネル(左右)のステレオ放送です。
モノラル ……………左右が同じ音の、ステレオではない音です。
デュアルモノラル …複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送などが考えられます。

アドバイス

12セグの場合、数種類の音声が放送されているときはバナー表示の [アイコン] が明るく表示されます。

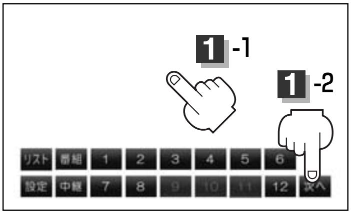
字幕表示を切り替える

映画やドラマなど字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

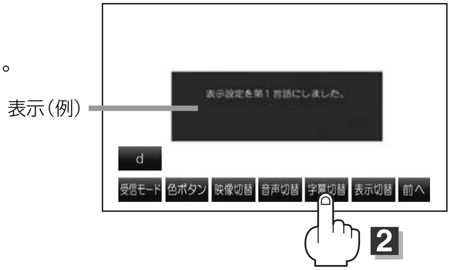
操作ボタン1表示画面（例）



2 **字幕切替** ボタンをタッチする。

：タッチするごとに次のように切り替わります。

→ **表示設定を第１言語にしました。**
↓
表示設定を第2言語にしました。（第2言語がない場合、第1言語）
↓
表示設定をオフにしました。



※表示が消えた場合はもう一度 **字幕切替** ボタンをタッチしてください。

アドバイス

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。
- バナー表示を表示させたとき、12セグの場合字幕サービスがあると明るく表示されます。



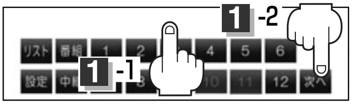
バナー表示の設定

画面をタッチしたときに表示されるバナー表示（約7秒間表示）の設定をすることができます。

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 次へ ボタンをタッチする。**

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 **表示切替 ボタンをタッチする。**

：タッチするごとに次のように切り替わります。

→バナー表示を出す（大表示）☆ → 小表示☆ → 時計表示のみ☆ → 何も表示しない →（バナー表示を出す（大表示）に戻る）

操作ボタン2表示画面



※時計表示の設定（☞509ページ）で“する”にしている場合は☆印の切り替わりとなります。

● **バナー表示のときは…**

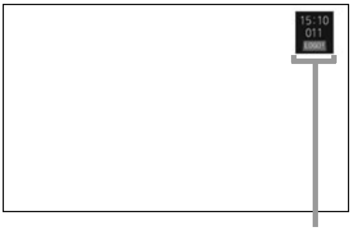
：チャンネル名や番組名など、番組の情報を表示します。

（例）
バナー表示
（大表示）



● **小表示のときは…**

：小さい情報の表示となります。（時刻、チャンネル番号、放送局のロゴマークを表示します。）



小表示（例）

● **時計表示のときは…**

：時刻のみ表示します。



☞TV画面に常に表示させたい時は
「時計表示を切り替える」509ページをご覧ください。

● **何も表示しないときは…**

：バナー表示は表示されません。

3 **操作ボタンの表示を止めるには…**
画面をタッチする。

アドバイス

- バナー小表示につきましては☞「バナー表示について」478、479ページも参照してください。
- 選局時は、設定にかかわらずバナー表示（大表示）を約7秒間表示します。

郵便番号設定

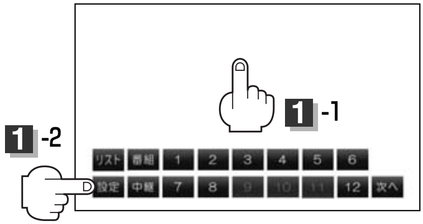
郵便番号を設定することによって、地域特有のサービス情報やドライブ先の情報を知りたいときに便利です。

「データ放送を利用する」522～524ページ

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定ボタンをタッチする。**

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 **システム設定ボタンをタッチする。**

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **郵便番号設定ボタンをタッチする。**

：郵便番号設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 **画面の0～9（10キー）をタッチして郵便番号を入力し、決定ボタンを2回タッチする。**

：システム設定画面に戻ります。

※天気予報などデータ放送の内容によっては、前3ケタの入力のみで利用できる場合もあります。

郵便番号設定画面（例）



5 **戻るボタンをタッチするとデジタルメニュー画面に戻る。**

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(16)

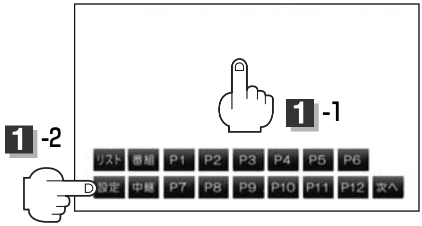
チャンネル表示設定

バナー表示に表示されるチャンネル番号の表示を変えることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 表示設定 ボタンをタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 チャンネル表示の設定をする。

操作ボタン1表示画面（例）



■ サービスチャンネルを表示させる場合

① サービスch ボタンをタッチする。

バナー表示(例)



チャンネル番号
031（サービスチャンネル表示）

：3ケタの数字でチャンネル番号が表示されます。

※初期状態はサービスチャンネルの表示で設定されています。

■ 物理チャンネルの番号を表示させる場合

① 物理ch ボタンをタッチする。

バナー表示(例)



チャンネル番号
29ch（物理チャンネル表示）

：2ケタの数字(13~62ch)でチャンネル番号が表示されます。

5 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

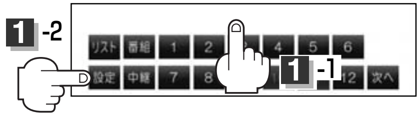
文字スーパーを切り替える

視聴者にお知らせしたい情報（臨時ニュースなど）を受信したとき、番組放送中の画面に表示するかどうかの設定をすることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 表示設定 ボタンをタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 表示方法（ 第1言語 、 第2言語 、 表示しない ボタン）を選択します。



■ 文字スーパーを表示させる場合

第1言語 ボタンまたは 第2言語 ボタンをタッチする。

：選択した言語で文字スーパーが表示されます。

■ 文字スーパーを表示させない場合

表示しない ボタンをタッチする。　：文字スーパーは表示されません。

5 設定を終わるには…
戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

- 工場出荷時は 第1言語 に設定されています。
- 番組によっては文字スーパー表示設定が働かないものもあります。
- 文字スーパーは12セグのみのサービスです。
- 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。☞「（字幕表示を切り替える）」503ページ

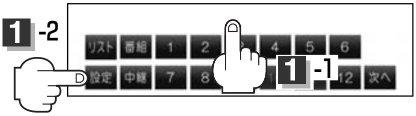
時計表示を切り替える

TV画面に常に時計を表示するかどうかの設定をすることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

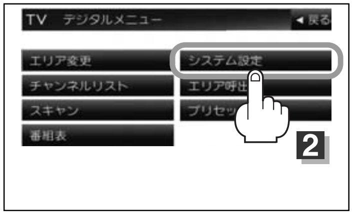
操作ボタン1表示画面（例）



2 **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **表示設定** ボタンをタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 表示方法（**する**／**しない** ボタン）を選び、タッチする。



■ **時計を表示させる場合**

する ボタンをタッチします。

：番組放送中の画面に時計が表示されます。

■ **時計を表示させない場合**

しない ボタンをタッチする。

：番組放送中の画面に時計は表示されません。

※時計表示をしないに設定しても画面を操作してバナーを表示した場合は時計も表示されます。

アドバイス

バナー表示の設定につきましては「バナー表示の設定」504ページ、小表示につきましては「バナー表示について」478、479ページをご覧ください。

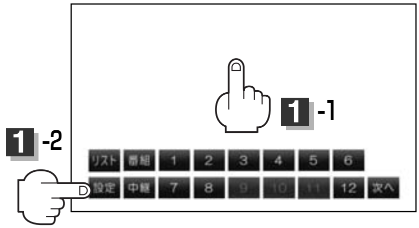
自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の設定をする

お車の受信状況によって優先的に受信するモードを自動でワンセグ・12セグと切り替えることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

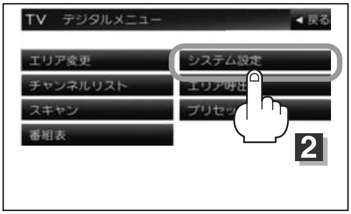
操作ボタン1表示画面(例)



2 システム設定ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 各種設定ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 自動切替の設定をする。

自動切替設定画面



■ ワンセグを優先的に受信する設定にする場合

ワンセグ優先 ボタンをタッチする。

：受信状態が悪くなった場合、早々にワンセグに切り替えます。

※放送局によってワンセグ放送をしていない場合があります。その場合はワンセグ受信モードには切り替わりません。

■ 12セグを優先的に受信する設定にする場合

12セグ優先 ボタンをタッチする。

：受信状態が悪くなっても、できるだけ12セグを優先して受信します。

■ ワンセグと12セグの切り替えを行なわない場合

なし ボタンをタッチする。

：ワンセグと12セグの自動切替を行ないません。
選択しているセグメント(12セグまたはワンセグ)のままとなります。

アドバイス

- セグメントは操作ボタン2の 受信モード ボタンをタッチして切り替えます。(☞481ページ)
  ※ワンセグ固定受信、12セグ固定受信と、状況によってワンセグと12セグを切り替える自動切替の中から選択できます。(自動切替は上記設定で なし ボタンを選択している場合は表示されません。)
- 障害物などの影響により放送エリア内でも(ワンセグ／12セグともに)受信できない場合があります。
- ワンセグと12セグでは、放送内容が異なる場合があります。
- デジタルメニューから設定するここでの設定は、受信モードを設定するのみで現在の受信モードを変更するわけではありません。現在の受信モードを変更したい場合は操作ボタン2(☞481ページ)の 受信モード ボタンをタッチして行なってください。
- 工場出荷時は ワンセグ優先 に設定されています。

5 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(19)

データサービスの設定をする

テレビサービスと独立データサービスの両方を選局するか、テレビサービスのみを選局するかを設定します。

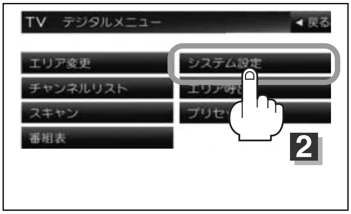
1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

2 **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **各種設定** ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 サービス設定をします。

■ テレビサービスと独立データサービスを選局する設定にする場合

テレビ／データ ボタンをタッチする。

：テレビサービスと独立データサービスの両方を選局します。

■ データサービスのみ選局する設定にする場合

テレビ ボタンをタッチする。

：テレビサービスのみ選局します。

各種設定画面



5 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

- **テレビ** に設定したときは、番組表もテレビサービスのみ表示されます。
- データサービス設定を設定できるのは、12セグのみです。ワンセグに対しては設定できません。

中継局と系列局サーチ設定をする

受信状態が悪くなったとき、他の受信状態の良い中継局または系列局を自動で探すか手動で探すかを設定します。

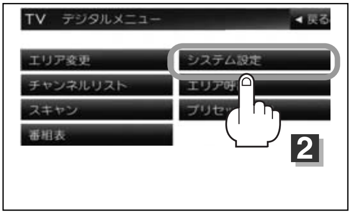
1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

2 **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **各種設定** ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 中継局と系列局サーチの設定をします。

■ 自動で中継局と系列局を探す場合

自動 ボタンをタッチする。

：自動で中継局・系列局を探します。

※受信していた放送局に受信可能な中継局、または現在地の視聴エリアに同じ系列に属する系列局がある場合、受信可能となるまでサーチし続けます。

■ 手動で中継局と系列局を探す場合

手動 ボタンをタッチする。

：手動で中継局・系列局を探します。

各種設定画面



5 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

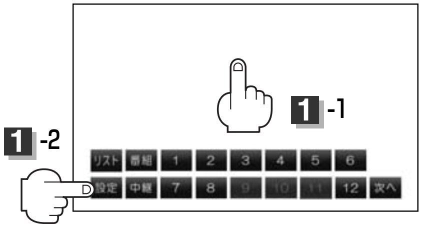
アンテナ電源の設定をする

アンテナの電源設定を変更することができますが通常は 電源 入 に設定してください。
電源 切 に設定すると正常に受信できません。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面（例）



2 システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 アンテナ電源 ボタンをタッチする。

：アンテナ電源設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 電源 入 ボタンをタッチする。

アンテナ電源設定画面



アドバイス

アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合やアンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に 電源切 に設定されます。
※ 電源入 に設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

5 設定を終わるには…
戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

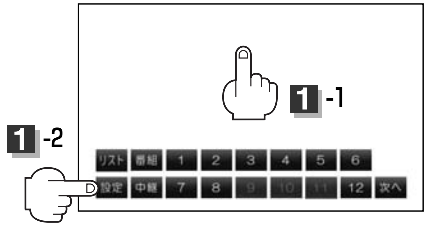
受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、受信する

チャンネルを入力して受信可能な放送局かどうかを確認することができます。また、受信状態を確認することもできます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

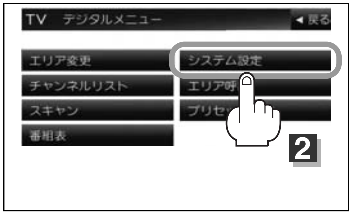
操作ボタン1表示画面（例）



2 **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **受信レベル確認** ボタンをタッチする。

：受信レベル確認画面が表示されます。

システム設定画面



4 **ch−** ／ **ch＋** ボタンをタッチする。

：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。
13〜62chの中から確認したいチャンネルを選択してください。

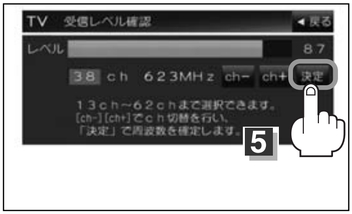
※チャンネルを変更するとチャンネルにあった周波数が表示されます。

受信レベル確認画面（例）



5 **画面の 決定 ボタンをタッチする。**

：チャンネル（周波数）を確定し、レベルを確認することができます。また、確定したチャンネル（周波数）の放送局が存在すれば、その放送局を受信することができます。（放送局が存在しない場合は受信できなくなります。



---

6 **設定を終わるには…**

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

受信レベル確認画面のとき本機の受信状態を（バーの長さと数値にて）確認することができます。

受信レベル確認画面（例）



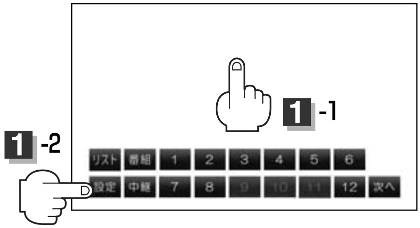
B-CASカード(ICカード)のテストをする

B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

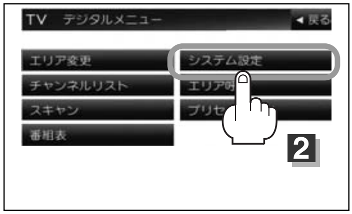
操作ボタン1表示画面(例)



2 **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **B-CASテスト** ボタンをタッチする。

：B-CASカードテスト画面が表示されます。

システム設定画面



4 テスト実行 ボタンをタッチする。

：テストが実行され、正常に動作する状態であれば“正常です。”と表示されます。



カード情報 ボタンをタッチするとB-CASカードの情報を見ることができます。



5 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

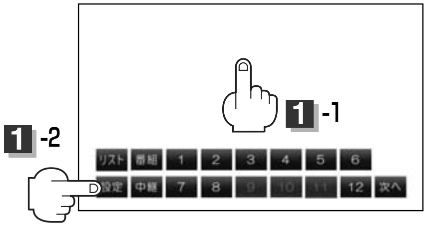
放送局からの情報を見る

放送局からのお知らせメールを見ることができます。

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定 ボタンをタッチする。**

：デジタルメニュー画面が表示されます。

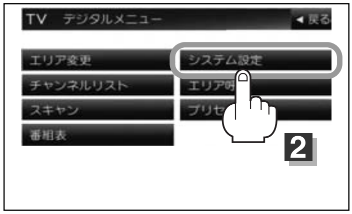
操作ボタン1表示画面(例)



2 **システム設定 ボタンをタッチする。**

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **システム情報 ボタンをタッチする。**

：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



4 **受信情報確認 ボタンをタッチする。**

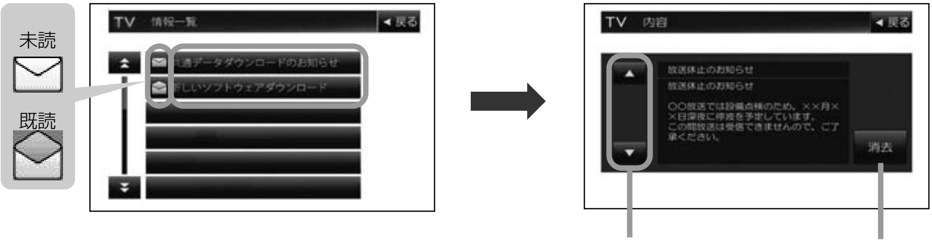
：情報一覧画面が表示されます。

システム情報画面(例)



5 画面の確認したいメールをタッチする。

：選択したメールの内容が表示されます。



次ページがある場合、⏫／⏬／▲／▼ボタンタッチで戻り／送り表示することができます。

消去 ボタンをタッチすると選択中のメールを消去することができます。

6 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

アドバイス

- 本機で受信できる情報(お知らせメール)は16件までです。
- メールにはトラブルを知らせるものなどがあります。
- B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

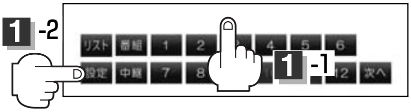
設定を初期化する

デジタルメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

1 **画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、 設定 ボタンをタッチする。**

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 **システム設定 ボタンをタッチする。**

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 **システム情報 ボタンをタッチする。**

：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



4 **メモリ初期化 ボタンをタッチする。**

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると設定内容を初期化します。



5 **初期化が終わったら…**
車のキースイッチを「OFF」にし、電源を切る。

※他の操作をする場合は10秒過ぎてからキースイッチを「ON」にし、電源を入れてください。

アドバイス

実際他人に譲渡または処分などされる際は、 メモリ初期化 を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

⚠注意

- **初期化中は車のキースイッチを「OFF」にしないでください。**
  故障の原因となります。
- 初期化を行なうと設定やデータは消去されます。

データ放送を利用する

データ放送は12セグのみ対応しています。

地上デジタルテレビ放送では、映像や音声によるテレビ放送のほかに、便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

※データ放送を利用するにはあらかじめ郵便番号を設定しておく必要があります。

「郵便番号設定」505ページ

- **データ放送には番組付加型と独立型があります。**

番組付加型データ放送…天気やニュースなど番組に関連しない情報や、出演者など番組に関連する情報などを提供

独立型データ放送………データのみを専門に放送

---

1 522～524ページの手順にしたがって、番組付加型データ放送または独立型データ放送の放送局を選局する。

---

2 データ放送を見る。

※バナー表示に“テレビ d”または“テレビ +d”と表示されます。

バナー表示



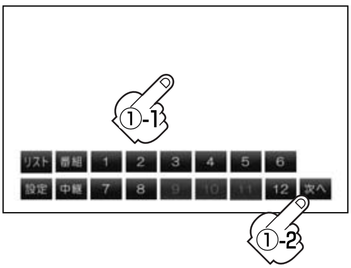
データ放送の場合表示されますが、番組付加型データ放送の場合はアイコンは表示されません。
※放送局の送信データによってはアイコンが表示されない場合でもデータ放送が放送されている場合があります。

■ 番組付加型データ放送を見る場合

①画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、次へ ボタンをタッチする。

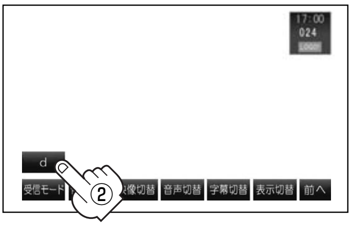
：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1（例）



②画面の d ボタンをタッチする。

操作ボタン2



：データ放送画面が表示されます。

③画面の 色ボタン をタッチする。

データ放送画面(例)



※ボタンが消えた場合は前ページ手順①にしたがって操作し、表示させてください

④画面の色ボタンを使って見たい項目を選択し、 決定 ボタンをタッチする。

データ放送画面(例)



アドバイス

- 番組により 青 ／ 赤 ／ 緑 ／ 黄 (カラーキー)を使った画面や、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、 青 ／ 赤 ／ 緑 ／ 黄 (カラーキー)／ 0 ～ 9 (10キー(☞482ページ))をタッチして項目を選択してください。「ピッ」と確認音が出ることもあります。
- 色ボタンを使用しなくてもデータ放送画面に表示される各項目を直接タッチして選択できる場合もあります。 前へ ボタンをタッチすると1つ前の操作ボタンを表示します。
- 操作ボタンを移動させたいときは 移動 ボタンをタッチしてください。(上下に移動します。)
- 受信する放送局によっては、表示するまでに時間がかかる場合があります。その間に d ボタンを数回タッチすると、データ放送画面が表示されない場合があります。

⑤データ放送を見たら…
画面の d ボタンをタッチする。

データ放送画面(例)



：受信画面に戻ります。

アドバイス

- 表示が“テレビ d”のときは、天気予報など番組とは直接関連しないデータ放送です。
- 表示が“テレビ +d”のときは、出演者や選手の情報など番組内容に関連するデータ放送です。
- 放送電波からデータを取得している間は“データ取得中”と表示されます。“dボタンを押してください”と表示される番組もあります。
- 受信時に“dボタンを押してください”と表示される番組では、 d ボタンをタッチしたときにデータ放送のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- データ放送画面の項目を選んだときに別のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- d ボタンをタッチしなくても自動でデータ放送画面が表示される場合もあります。
- 画面の操作ボタンの表示が消えた場合は、再度画面をタッチし 次へ をタッチし操作ボタン2を使用して色ボタンの表示や d ボタンタッチでデータ放送の終了をしてください。

■ 独立型データ放送を見る場合

独立型データ放送では受信後のバナー表示に“データ”と表示されます。

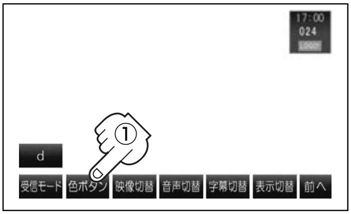
データ

データ放送画面(例)

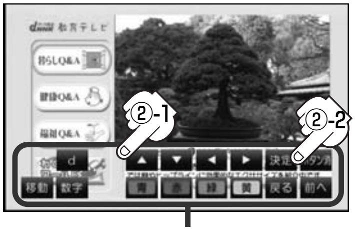


①522ページ手順①にしたがって操作し、②のとき画面の **色ボタン** をタッチする。

操作ボタン2



②画面の色ボタンを使って見たい項目を選択し、 **決定** ボタンをタッチする。



色ボタン

アドバイス

- 選局した後、データが取得されると画面が表示されます。
- 音声が流れる番組や動画が表示される番組があります。
- 独立型データ放送の画面は、番組付加型データ放送と同じように **青** ／ **赤** ／ **緑** ／ **黄** (カラーキー)を使った画面(手順は上記参照)、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、 **青** ／ **赤** ／ **緑** ／ **黄** (カラーキー)や **0** ～ **9** (10キー((☞482ページ))をタッチして項目を選択してください。
- データ放送の操作は番組によって異なります。操作のしかたは画面の指示にしたがってください。
  操作方法がわからない場合は、それぞれの放送局へお問い合わせください。

緊急放送を見る

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

■「現在地設定」をしてください。

緊急放送は地域別に異なることがありますので、本機の購入・設置時に現在地設定(地方/県域の設定)をしておいてください。設定しておかないと正しい緊急放送が受信できません。

☞「視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする」486、487ページ

■受信中に緊急放送が始まると…

緊急放送が始まると、画面に"緊急放送が始まりました。"と表示され、自動で緊急放送に切り替わります。

緊急放送が始まりました。

■緊急放送が終了すると…

緊急放送が終了すると、画面に"緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局します。"と表示され、緊急放送前のチャンネルに自動で戻ります。

アドバイス

緊急放送は、地上デジタルテレビ放送を受信中のときのみ見ることができます。TVモード以外のモードを選択しているときや、車のキースイッチをOFFにしているときは緊急放送は受信できません。

臨時サービスの番組を見る

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送する場合があります。

■臨時放送が始まると…

臨時放送が始まると、画面に"○○○chで臨時サービスが放送されています。"と表示されます。

○○○ch で臨時サービスが
放送されています。

パネルの選局ボタン(⏮/⏭)を押して選局してください。

■臨時放送が終了すると・・・

臨時放送が終了すると、画面に"臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。"と表示され、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。

アドバイス

臨時サービスは12セグのみのサービスです。

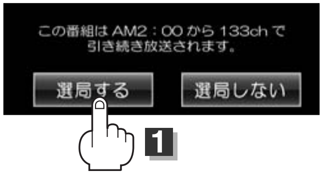
TVを使う〔12セグ／ワンセグ〕(26)

リレーサービスの番組を見る

リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらない場合に別のチャンネルで番組の続きを放送するサービスです。
※リレーサービスがある場合に、画面にメッセージが表示されます。

1 **画面の 選局する ボタンをタッチする。**

：チャンネルを選局し、受信画面が表示されます。



アドバイス

番組の続きを見ない場合は、 選局しない ボタンをタッチしてください。

エラーコードについて

［12セグのみ表示されます］

画面にメッセージとエラーコード〔Exxx〕が表示された場合は以下の原因が考えられます。

メッセージ	エラーコード	本機の動作および処置
アンテナ接続が異常のためコンバータを切にしました。接続をもう一度確認してください。	〔E209〕	アンテナ線がショートしたとき。 アンテナ線を確認してください。
信号が受信できません。	〔E202〕	アンテナ線が外れているとき。 受信状態が悪く、番組を提示できないとき。 アンテナ線を確認してください。
現在放送されていません。	〔E203〕	放送休止中のとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。 (PAT／PMTが取得できず)
放送チャンネルではないため、視聴できません。	〔E200〕	非放送サービスを受信（NIT）したとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
データが受信できません。	〔E400〕	データ放送のBMLドキュメントが取得できないとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
この受信機ではデータを表示できません。	〔E401〕	データ放送のBMLエンジンが、取得したBMLドキュメントのバージョンをサポートしていないとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
データの表示に失敗しました。	〔E402〕	データ放送のコンテンツを表示中に、実行エラーがおこったとき。もう一度やり直してください。
このチャンネルは存在しません。	〔E204〕	10キー選局において、存在しないチャンネル番号を入力したとき。存在するチャンネルを入力してください。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。
この受信機では、このチャンネルは受信できません。	〔E210〕	10キー選局において、未対応チャンネルのチャンネル番号を入力したとき。対応しているチャンネルを入力してください。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。

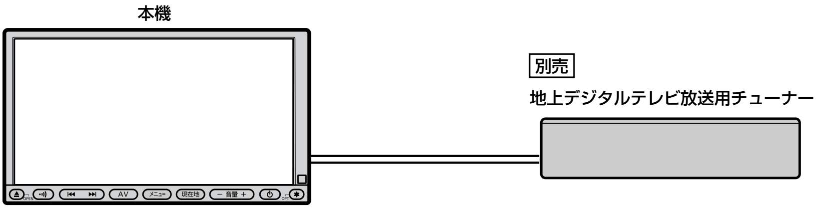
地上デジタルテレビチューナーの接続(1) 別売

別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーをMS109-A／MS109-Wに接続すると、TVモードの選択(地上デジタルテレビ放送の受信)をすることができます。

> ⚠ 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

1 別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーを本機に接続する。

※接続のしかたは別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーの取付要領書をご覧ください。



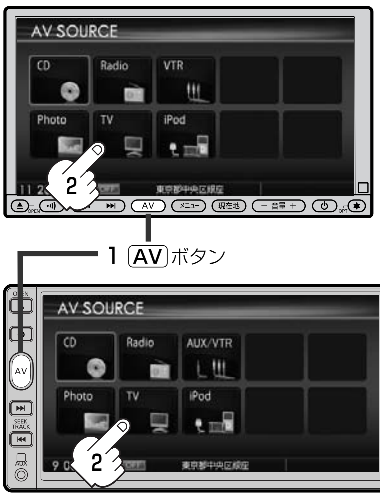
アドバイス

- 地上デジタルテレビ放送用チューナーとiPodを本機に同時接続する場合は、別売のiPodアダプターが必要となります。
- 別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーを接続すると、 TV ボタンを選択することができます。

2 本機の電源を入れる。(車のキースイッチON状態)

※他のモードになった場合は
1. AV ボタンを押してAV SOURCE画面を表示させる。
2. TV ボタンをタッチして、TVモードに切り替える。

AV SOURCE画面



地上デジタルテレビチューナーの接続(2) 別売

3 TVモードを操作する。

※操作のしかたは別売の地上デジタルテレビ放送用チューナーに付属の説明書をご覧ください。

地上デジタルテレビ放送のメリット

- 移動中も安定したきれいな映像
- クリアな音質
- お役立ち情報（気象情報）などを受信
- 新聞のテレビ欄のような番組表を表示そして操作
- 地震や津波などの緊急警報の情報を表示